

情報バリアフリー環境整備への支援

～ 誰もが等しく通信・放送を利用できる環境の実現を目指して ～

概要

身体障害者を含むすべての人が情報通信を円滑に利用できる『情報バリアフリー環境』の実現を目指し、身体障害者向けに通信・放送サービスを提供する事業に対する助成や関連情報の提供を行っています。

1 情報バリアフリー事業助成

身体障害者の利便増進に著しく寄与する情報通信技術（ICT）を利活用した役務の提供又は開発を行う事業*を助成

*身体障害者のコミュニケーションや情報アクセス、映像視聴や芸術鑑賞、行動等を支援するものなど

※ 助成対象経費の1/2（新規事業は2/3）を上限に助成金を交付

2 視聴覚障害者向け放送番組制作助成

(1) 放送番組に付与する字幕や解説、手話映像の制作を助成

(2) 放送番組に合成*する手話翻訳映像の制作提供事業を助成

*厚生労働省が定める情報・意思疎通支援用具「聴覚障害者用情報受信装置」を介して画面上で合成表示

(3) 生放送番組に字幕を付与するための機器の整備を助成

※ 助成対象経費の1/2を上限に助成金を交付

3 関連情報の提供

(1) 情報バリアフリーのための情報提供サイト

- 身体障害者やその支援者、身体障害者向け通信・放送サービスを提供する事業者等に役立つ情報やNICTの事業助成に関する取組状況等を紹介
- 情報アクセシビリティに関する規格等の情報を紹介



(2) DB「情報アクセシビリティ支援ナビ (Act-navi)」

- 障害者等の困りごとを解決できるICT機器（製品）等に関する情報を提供
- 情報アクセシビリティに配慮した製品・サービス開発を行おうとする者に有益な情報を提供し、開発の促進に寄与



特徴

- 情報バリアフリー事業に助成金を交付
- 視聴覚障害者向け放送番組制作等に助成金を交付
- 情報バリアフリー関連情報や情報アクセシビリティに係る情報等を提供

ユースケース

- 申請事業について採択評価を行う助成事業を決定（毎年）
- 助成事業の成果発表などを実施（毎年）
- 情報提供サイトにトピック記事を掲載（毎月）

今後の展開

- H.C.R.2026
第53回国際福祉機器展&フォーラムに出展
(令和8年10月7日～10月9日@東京国際展示場)

 国際福祉機器展&フォーラム
Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition & Forum

【お問合せ先】

オープンイノベーション推進本部 デプロイメント推進部門 情報バリアフリー推進室
「情報バリアフリーのための情報提供サイト」内 お問い合わせフォーム



NICTオープンハウス2026

Copyright © 2026 NICT All Rights Reserved.